柏市民活動フォーラム

「アオーレ長岡」を拠点とした 長岡市の市民協働に学ぶ

市民協働の先駆けともいえる長岡藩の精神を引き継ぎ、全国初の複合型交流施設「アオーレ長岡」を建設した当時の(元)長岡市長をお招きして、市民協働の精神やノウハウについて学ぶとともに、柏市における市民協働のあり方・可能性について考えます。

第１部　基調講演（14:10～15:10）※14:00 開始

テーマ：「アオーレ長岡」を拠点とした市民協働が創造する新しい価値

講　師：森　民夫　氏
筑波大学客員教授、近畿大学客員教授
東京大学非常勤講師
(元 長岡市長、元 全国市長会会長)

森 民夫 氏

第２部　対　談（15:20～16:30）※質疑応答後 17:00 終了

テーマ：柏市における市民協働のあり方・可能性について考える

登壇者：三牧 浩也 氏（森民夫氏と対談）
柏の葉アーバンデザインセンター副センター長
UDC イニシアチブ　理事
東京大学非常勤講師

三牧 浩也 氏

日 時：２０１８年9月２２日（土）１４時～１７時

場　所：パレット柏　オープンスペース
募　集：柏市内在住・在勤・在学の方、先着５０名
参加費：無　料
申込み：パレット柏 市民活動サポートコーナーまで電話、メール又は直接窓口へ
※8 月 16 日（木）10 時より受付開始
電　話：04-7163-1143
メール：sksc@city.kashiwa.chiba.jp
主　催：柏市／市民活動サポートコーナー

アオーレ長岡

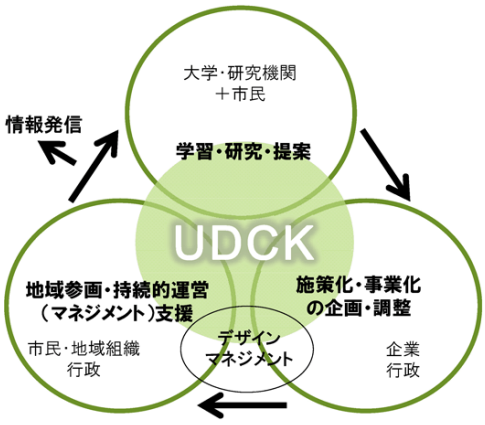
- 全国初の複合型交流施設「アオーレ長岡」は、JR 長岡駅と大手スカイデッキで直結した、歴史的にも由緒ある旧厚生会館跡地に位置している。
- かつてこの場所に城を構えていた長岡藩は、領主と領民の垣根が低く、両者が一体となって藩を盛り立てていた。いわば、「市民協働」の先駆けともいえる長岡藩の精神は、河井継之助の藩政改革、小林虎三郎の米百俵の精神などに連綿と受け継がれ、現在も続いている。
- シティホールプラザ「アオーレ長岡」は、この精神を建物全体で表現した現在のシンボルとなる施設であり、設計は日本を代表する建築家・隈研吾氏による。
- コンセプトは、生活の温もりと人々のにぎわいにあふれた・・・

『まちの“中土間（ナカドマ）”』

- あらゆる世代の多様で自発的な活動を実現する場として、また、市民活動の「ハレの場」として、誰もが憩い集う『市民交流の拠点』を目指している。

～人が出会い、交流が生まれ、絆が深まる場

新しい長岡の顔、協働と交流の拠点・アオーレ長岡～

柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）

- 「公・民・学の連携」を基本理念とする UDCK は、柏市、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、三井不動産、首都圏新都市鉄道、東京大学、千葉大学の７つの「構成団体」により共同で運営されている。
- UDCK 設立の目的は、地域をベースに、市民と行政、企業、大学などが連携してまちづくりを進めていくための「場所」「環境」をつくることである。
- また、UDCK の最も重要な役割は、会議等の場を通じて、既定の業務や研究をつなぐ中間的機能を果たすこと、即ち、まちづくりに係わる多様な主体の連携のプラットフォームとしての役割を果たすことである。